



偶数月1日

1部160円 大場公孝

社会福祉法人侑愛会 北海道北斗市追分7丁目8番9号

発行日 価格



https://www.yuai.jp/

社会福祉法人侑愛会



www.yuai.jp



●発行者/大場公孝 ●発行所/社会福祉法人侑愛会/北海道北斗市追分7丁目8番9号 ●「昭和63年1月18日 第三種郵便物認可」

ゆうあい新型コロナウイルス感染症対策本部の活動

ゆうあい新型コロナウイルス感染症対策本部事務局長 祐川暢生

新型コロナウイルスの発生と拡大

昨年12月に中国の一地方からはじまった新型コロナウイルス感染症は、その後、世界中にひろがり、日本においても2月初めのクルーズ船、全国各地での集団感染、感染経路不明の市中感染と拡大がつづいてきました。5月25日現在、全世界の感染者は約531万人。日本国内では約1.7万人、亡くなった方々は825人にのぼります。障がい者福祉の現場でも千葉県、広島県、道内の遠軽などの知的障がい者施設で集団感染が発生しました。新型コロナウイルスとの戦いは、思った以上に長くつづきそうです。緊急事態宣言のもとで人々が行動を自粛したことにより、感染者数が全国で減りつつあり、5月25日をもって宣言がいったん全面解除されました。私たちの地元、北海道の渡島・檜山地方でも4月21日を最後に、新たな感染者はでていない状況です。しかし、経済・社会活動の制限緩和は、いずれ次の感染拡大局面につながっていきます。感染の波がくり返されることは避けられません。感染爆発をおさえ、医療崩壊をふせぎながら、治療薬やワクチンの開発、供給が実現するまでの期間を、私たちは何とか持ちこたえていかなければならないのです。

ゆうあい新型コロナウイルス感染症対策本部の設置と活動

私たちゆうあいは3月18日に新型コロナウイルス感染症対策本部を発足させました。理事長を本部長とし、常務理事、総合施設長、総合施設次長を中心メンバーとするほか、ゆうあい会石川診療所の高橋和俊医師が相談役として加わりました。新型コロナウイルスに多くの職員、利用者が不安と恐怖を抱いているなかで、対策本部はまず次の基本方針を明らかにしました。

- 新型コロナウイルスに関する正しい知識を共有する
- 的確な新型コロナウイルス感染症予防を実施する
- 利用者と職員が安心して暮らし、仕事を続けられる環境を整える
- 利用者の生活の質を保つ観点も大切にする



この方針のもと、学校休校中の子どもの世話をする職員に特別有給休暇を付与することや発熱など感染症状が見られる職員に自宅待機を指示し、休業手当を支給することなど、具体的対応を実施しました。また、各事業所で感染予防の基本である咳エチケット、手指衛生、事業所の定期的消毒の励行を呼びかけ、同時に、入手が困難となっているマスク、消毒用アルコールといった感染予防物品の調達と在庫管理の体制をつくりました。なにより大切なのは、ウイルスを正しく知り、正しく恐れることです。感染を恐れるあまり、職員、利用者へ過度な制限を強いるのは、その生活の質にマイナスの影響を与えてしまうからです。対策本部は、地域の感染リスクとゆうあいの事業所の感染リスクの状況を勘案して、総合警戒ステージを4段階に分け、各段階で必要な制限の内容をしめすほか、職員のストレスや利用者の生活の質に目配りしながら、制限の適用と緩和のバランスをとっています。そして万が一、ゆうあい内で感染が発生した場合にそなえて、感染エリアで勤務が可能な職員のリストアップや感染防護具の準備、食事や洗濯のバックアップ体制の検討等々、支援と事業の継続に必要な準備をすすめています。

3つの感染と私たちの役割

ウイルス感染症は3つの感染を引きおこすと言われています。第一に、ウイルスによる感染そのもの。第二に、未知のものへの不安と恐怖という感情の感染。そして第三に、その不安と恐怖から生みだされる差別の感染です。差別は社会で弱い立場にある方々に向かいがちです。平常時には障がい者に対して合理的配慮がなされていても、非常時には配慮が薄れてしまいます。その結果、いくつもの困り感を抱えたまま、障がいのある方々が取りのこされてしまうのです。ゆうあいは、この傾向に警戒心をもち、地域の福祉の担い手としてニーズを把握し、解決をさぐる役割を果たしていきたいと思っています。

ウイルスとの共生、新しい生活様式

ゆうあいの利用者には基礎疾患をもつ方々、高齢期の方々、病気への予備力が低い方々が多く、感染症になった場合の健康被害は小さくないと懸念されます。したがって、できる限りの感染予防に努めることが求められます。その意味で、私たちが直面しているのは「ウイルスとの戦い」にほかなりません。けれども他方で、人類は歴史上、ウイルスの脅威にくり返しさらされつつ、やがて折りあっていく術を獲得してきたと識者は教えています。その意味では、新しいウイルスと共生していく知恵や私たちの暮らしぶりを変容させていく努力も欠かせないものなのでしょう。すでにゆうあいでは、各種会議、リクルート活動などを、インターネットを利用しておこなうようになっており、法人内外の研修会も今後同じようにオンライン化していく予定です。くり返しになりますが、新型コロナウイルスとの戦い、あるいは共生共存のあり方の模索には、思う以上に長い期間が必要です。その過程を、私たちが無事にのり越えていけるよう、対策本部では取りくみをつづけていきます。職員一人ひとりはプライベートな場面、勤務の場面で「三密」を避けるよう心がけなければなりませんし、今後も利用者、ご家族の皆さんには行動制限にご協力いただくことがあると思います。ご理解をお願い致します。そして、「明けない夜はない」という金言をわかちあい、心の手をたずさえながら、この道のりを共にすすんでいきましょう。

②在学中、進路で悩んでいた際に担当教 諭に相談したところ、障がい福祉について の話を聞き、勧めて頂いたため。

❸私が短大時代、最も尊敬していた恩師 の(侑愛会をすすめてくれた)ような、有言 実行で人の心に寄り添う、合わせてとても ユーモアのある職員を目指したいです。

林 めぐみ

Havashi Megum

⋒ドライブ

❷自分自身のスキルを上げて、キャリア アップにつなげたい。

③利用者様に寄り添った支援。

宮崎 誠也 Miyazaki Seiya

❶映画鑑賞·読書

❷専門学校の施設実習やインターンシップなど侑愛会の各施設を 体験し、障がいのある方々に対する支援の楽しさに触れたことです。 ③常に利用者の立場に立ち本人がどうしたいのか、あるいは支援員 である自分は、利用者の方々にどんな支援をすることができるのか。 そういった視点を大切にできる職員になりたいです。





金්な会を描くことです。

2 侑愛会に就職しようと思った決め手は 説明会で各施設を見学した時です。福祉 というまとまった一つの分野の中で、より 適したニーズに応えられるように施設や事 業を分けており、一人ひとりに真摯に向き 合おうとする侑愛会の誠実さにあこがれ

③利用者さんの感情を共感しつつ、プロ フェッショナルとして冷静な対応が取れる ようになりたいと思っています。遠い道の りだと思いますが、一歩一歩頑張ります。

明生園



2実習やインターンシップを通じて、職員 の皆様が利用者の方を第一に考え、様々 な支援を行っていることや、研修や講習が 豊富で学びの場を多く提供していることを 知り、そのことにとても魅力を感じたため

3利用者の方が、安心して生活を送ってい ただけるよう、しっかりと寄り添い、一人ひ とりに合わせた支援を常に考え、実行して いけるような職員になりたいです。



Nakayasu Tomoko

●カラオケ・家族でおいしいもの探して食 べ歩くこと

②子供たちの笑顔と笑い声が響く中で、縁 の下の力持ちとして事務職に携わり仕事 をしていきたいという思いがあり、ゆうあい での就職を志望しました。

③職員の皆さんや父母の方々に信頼され る事務員を目指し、しっかりと仕事を覚え 頑張ります。

前川 春乃

●ゲーハ・絵を描くこと ②出身園であり馴染みがあったこと。学生 時代に実習に入り、やりがいを感じた。

七重浜こども園

西田 まりや

いと思ったため。

下本 裕介

⋒お菓子作り

たいです。

江尻 琉菜

思っています。

るく優しい素敵な職員。

Shimomoto Yusuke

●旅行・ドライブ・音楽鑑賞

②保育実習を経験し、先生方の雰囲気が

明るく優しかったので、同じ現場で働きた

⑧子どもたちが卒園して、こども園での生

活を振り返った時に、印象に残るような明

❷こども闌、幼稚園の見学をして侑愛会で

③子どもの気持ちを理解し、子どもと向き

合って接していけるような保育教諭になり

●運動をすること・音楽を聴くこと

②私の想い描く将来そのものであり、私も

共に学んでいきたいと思ったからです。常

に初心を忘れず、学び続けていきたいと

③子どもの安全を第一に考え、同じ生活

の中でも子どもたちが楽しく学んでいくこ

とが出来るよう促していきたいです。失敗

ばかりと感じていますが、子どもに寄り添

えるような保育者になりたいです。

保育を頑張ってみたいと思ったからです。

③子どもたちに頼ってもらえるような先生



中村 優

●楽器演奏です。難しい曲を弾くことがで きた時の達成感は素晴らしいものです。

②きっかけは短大での実習で侑愛会にお 世話になったことです。実際に利用者の 方々と接する中で、とてもやりがいのある 仕事であることに気付き、福祉の道を目指 したいと思いました。

❸学び続ける姿勢を心がけ、常に今、自分 が出来ることは何かを考え、利用者ファー ストに努めていきたいと思います。

侑ハウス

おしま学園

なりたい。

大山 ひかり Oyama Hikari

ング、ドライブ

いただけたこと。

谷津 匡矢

一番の目標です。

⋒筋トレ、音楽鑑賞 ②他の侑愛会施設の職員である知人から

仕事のやりがいと働きやすい環境である 事を聞いて決めました! ③今はまだはっきりとした目標はありませ んが、初めに顔と名前を覚えてもらう事が

ねお・はろう

●料理をすること。散歩&バードウォッチ

❷説明会に参加した際にとても丁寧にお

話を聞いて下さり、施設見学やボランティ

アとしてお手伝いする等機会を頂き不安

なこと心配なことについて親身に対応して

❸先輩方や利用する方々から様々なこと

を学んでいき、利用する方々一人ひとりへ

のより良い支援を目指し頑張りたいです。



●ダンス動画観賞、韓流ドラマ観賞 ②保育園で支援の必要な子と関わり、難 しさを感じ勉強してみたいと思った為。 ❸一人ひとりの個性や特性をしっかり把 握し、自立への支援を的確に出来るように



伊藤 海人

Ito Kaito

€のプレビ鑑賞

❷学生の頃、授業の中で色々な障がいに ついて学び、その人達にとって何が必要な のだろうと考え、この仕事に関わりたいと 思いました。

❸利用者の方々の様々な障がいに対し、 柔軟に対応でき、安心して過ごしてもらえ る様な支援を目指していきます。

豊浦 礼菜

■スポーツ組戦(野球中継)

②人の役に立てる仕事に就きたいという 思いと以前、歯科助手をしていたのでその 時の経験を生かす事も出来るかと思い就 職を希望しました。

❸福祉の仕事は初めてなのでわからない 事は多いですが、利用者の皆さんに親しま れ、頼りにしてもらえるように、また一人ひ とりに合った支援が出来る職員になれる よう頑張っていきたいと思っています。

越中谷 悟 Etchuya Satoru

❷侑愛会のホームページを見た際に年間 行事の豊富さ、利用者さんの楽しそうな笑 顔に惹かれたことと、人材育成のため研修 の多さに興味を持ったからです。

⑥今までは高齢者の介護をしていました が、障がいのある人の支援は初めてなので、 日々勉強し知識を身につけていきたいと思 います。また、利用者さんとの信頼関係を 築き、いつも明るく楽しく支援出来るよう な職員になりたいと思います。

桐澤 拓未 Kirisawa Takumi

のカラオケ

②学生時代のインターンシップに参加した ことがきっかけです。利用者と職員の方々 との関わり合いを見て、「自分もやってみた い」と、侑愛会に就職しようと思いました。 ⑥利用者の方々に信頼される職員を目指 します。

佐藤 尚崇

●映画鑑賞・サーフィン

②初めて施設を見学に行った時、利用者様と職員がすごく自然な関わり合いをしていてアッ トホームな印象を持ちました。自分もここで楽しく一緒に働きたいと思ったのが決め手です。 ❸支援する中で利用者様の怒った顔や楽しそうに喜んだ顔を見ていて一つひとつに心が動 かされます。そして、これから色々と関りが深くなり、日々の活動や様々なイベントを通して、私 自身一緒に楽しめることが大事だと思っています。小のこもった支援が出来る職員になりた いです。

星が丘寮



葛西 太-Kasai Taichi

●料理(調理師免許持っています)

2 侑愛会は規模も大きく利用者のライフ ステージに合わせた支援が実践できる法 人だと思います。各々の事業所で働く職員 一人ひとりが理念をもとに支援に取り組 まれていると感じ私も一員として仕事がし たいと思ったのが決め手です。

③利用者が求めるものに対して何が大事 で何が必要か常に考え学ぶことを怠らな い職員を目指します。

湊 規子

●テニス

②たくさんの施設を持っている侑愛会で 障がい者支援を学びたかった。

3利用者に寄り添った支援ができる職員

本部事務所



野田 卓哉 Noda Takuya

●ドライブ、愛犬と遊ぶこと

②前職で障がい(児)者のヘルパーや相談 支援専門員に従事していて、侑愛会の事 業所の方にも面識があったので、自分の経 験を生かしつつ、新しいことにも挑戦した いと思い志望しました。

③社会福祉法人侑愛会の一員として、信 頼して仕事を任せていただけるように頑張 りたいです。

佐藤 かりん

●お竿い観営

△学校で取得した資格を生かせる事務の 職に就き利用者の方の役に立ちたいと考

③業務を少しでも早く理解し、頼りになる



山本 久子 Yamamoto Hisako

● 一人で美味しい物を食べに行くこと

22人の息子がたくさんの施設にお世話 になり、いろいろなことを学ばせてもらい、 子育てを頑張れたと思います。職員のみな さんの執音や専門件、チームワークのよさ を感じたからです。

❸御家族や子どもたちから学び、感謝でき る職員になれるように努力したいと思いま

須藤 麻衣子

Sudo Maiko

●舞台鑑賞(ミュージカル、歌舞伎等)、音 楽鑑賞

❷見学時、金沢園長のオーラが素敵でー 緒にお仕事をし学んでみたいと希望を 持ったことです。(また、つくしんぼの子供 達が可愛かったことも含みます)

❸お子さんや、ご家族の方々が安心でき、 またお子さんが「次のつくしんぽが待ち遠 しい」と思ってくれる関わりが出来る職員 を目指していきます。

竹内 恵

Takeuchi Megumi

⋒旅行、ドライブ

②子どもが好きなので、子どもに関わる什 事がしたかった事と、求職のタイミングで 声をかけていただいた事でチャレンジしよ うと思いました。

③周りの職員の方、保護者の方に安心、信 頼してもらえるような、真っ直ぐな支援を していきたい。

木元 萌 Kimoto Moe

€を描くこと

②実習をして、働かせていただきたいと 思ったからです。利用者さんを第一に考え、 職員同十の連携も強いところに惹かれま

❸子どもたちが楽しいと思える瞬間を提 供できるような職員になりたいです。そして、 先輩方のように周りに気配りのできる人 間に成長していけたらと思います。

佐藤 秀哉

Sato Hideva

●サッカー、映画鑑賞

27年前に実習をつくしんぼ学級で行って から障がい児の入所、通所施設を経験し てきました。つくしんぼ学級で行っている 支援が改めて大切な事だと感じており、タ イミング良くお声をかけて頂いたため就職 することに決めました。

❸子どもに「好き」「楽しい」と言ってもらえ ること、また保護者の方や職員から信頼さ れ、この人になら任せられる、頼めると言っ てもらえるようになりたいです。

中川 良子

Nakagawa Ryoko

○・息子のバスケの試合を見る事

②前に働いていた職場に、つくしんぼ学級 の園長がいらしているのを見て、子どもた ちに接する姿、優しさを見て、いつかつくし んぼ学級で働いているいろな事を学びた いなぁと思っていました。

⑥子どもたちと毎日楽しく過ごせて、優し さたっぷりの職員になりたいです。

ワークショップまるやま荘

新任職員紹介

4月1日(水)、新型コロナウィルス感染症の影響で例年

と比べて細やかな規模となりましたが、辞令交付式が

行なわれました。写真については、今年は各園で撮って

❷ 侑愛会に就職しようと思った決め手は何ですか?

利用する方々から学び、一人一人が必要としているサ

ポートを考え、実行することのできる職員を一緒に目指

もらいました。アンケートの質問は以下の3つです。

3 どのような職員を目指していますか?



してきましょう!!

後藤 麻里乃 Goto Marino

●音楽鑑賞、TVを観る事

❷高校を卒業してから福祉の道へ進み、 新たな障がい分野に挑戦しようと思った からです。

❸利用者さんから頼られる職員になりた いです。

松井 早紀 Matsui Saki

●安室ちゃんをみること。好きすぎてTVに

❷お給料が良いところ。新しい勉強、知識 を身につけられると思ったから。 ⑥今、その人の課題となっている事、困って いる事、問題点など見極められる職員です。

浜分こども園

明田 玲奈 Aketa Rena

●スノーボード、トランペット、歌うこと ❷目学をさせていただいた時に職員の雰 囲気がとても明るく理想の職場であった 為です。また、子どもと保護者一人ひとりの 幸せのためにというモットーに魅力を感じ

❸周りをよく見て行動ができるようになり たいです。また、子どもたちや保護者の方 が安心のできる信頼される職員を目指し ます。



砂小間 三保子

●ヨガ・計画性のない国内外旅行 ②昨年のインターンシップ先で利用者の 方達が表情明るく穏やかに過ごされてい る事から、安心できる環境にあるのではな いかと感じた事と、職員の方の仕事に対す る志の高さに感銘をし、志望致しました。 ❸現在仕事を教えていただいている先輩 職員のように地に足が着き、お一人々にT 寧に接し心からの笑顔が自然とできるよう 専門性も学び日々成長できる職員になり たいです。また、高齢化に伴い日々の変化 に気を配り健康面でも配慮ができるよう 努力していきます。

畑野 法彦 Hatano Norihiko

●畑(函館市の亀尾にある市民農園で野 ②就職活動の折に、学校から紹介して頂

いたことによります。2年前におしま学園の 学園祭りにボランティアで参加させて頂い たり、星が斤寮や侑愛荘へ施設見学を 行ったことにより侑愛会に対しては元々、 好印象を持っていました。

③利用者の視点で見れるようになり、利用 者一人ひとりに寄り添った支援を行える ようになりたいと思っています。過去30年 間、数字を使う仕事をしてきましたが、こ れからはハートを使う仕事ができる様に なりたいと思っています。





www.yuai.jp